

今日は、令和元年度終了一日前になります。

一学期が始まったのは四月九日の火曜日でした。

二年生は始業式が行われました。クラス替えがあり、新しい学級でのスタートとなりました。

一年生は、十日の水曜日に、体育館で入学式をして、中学生となりました。

あれから、一年が過ぎ、「光陰矢のごとし」と言われますが、今振り返ると早かったと感じる人もいるかもしれません。

どんな行事があったか、振り返ってみると、

四月に対面式、五月に宇河地区春季大会、生徒会総会、六月に県春季大会、一年生の冒険活動教室、体育祭、

七月に部活動激励会、宇河総体大会、県総体大会、

八月に関東大会、全国大会、九月に宇河新人大会、

十月に生徒会立会演説会・選挙、県新人大会、文化祭、合唱コンクール、十一月に二年生の社会体験学習

(宮っ子チャレンジウィーク)、十二月にお弁当の日、

一月に二年生のスキー教室、二月に三年生を送る会、立志式、三月に入り卒業証書授与式が行われ、

二百七十八名の卒業生が巣立っていきました。

様々な行事がありました。すべてにおいて、

皆さんは全力で取り組んできました。

みんなで協力することの素晴らしさ、
できないと思っていたことができた喜び、
苦労や我慢を重ねた後にやり遂げた成就感、
そのことにより深まった仲間との絆、
そして、思い出に残る行事となりました。

充実した一年間でした。

四月には、クラス替えや新しいクラスでのスタートがあり、大きな期待と少しの不安の中でのスタートだったと思います。

各クラスでは、一人一人の良さを生かすとともに、人には誰にでも得意なことがありますが、その苦手なことに対して周りがサポートすることで、その人が、学級が、学年がより強固になってきました。

学級は今日をもって閉じられますが、学年は継続します。

これから協力することを大切にしてください。

さて、先ほど、各学年の代表の人に修了証書を渡しましたが、それは皆さん一人一人がそれぞれの学年の勉強や生活の様子が上の学年にいつでも大丈夫ですというとても大切な物です。

進級おめでとうございます。一年間勉強や運動、

そして、友達と協力して学校の生活をがんばったということです。

去年の四月から一年間、体も、頭も、そして、心も大きく成長したと思います。

ただし、自分一人で大きくなれたのではなく、お家の人や地域の方々、学校の先生方など周りのたくさんの方々のおかげで、心も体も成長することができたのです。

そのことに感謝するとともに、そのことを忘れないでください。

教室に戻ってから学級担任の先生から通知表とともに修了証書をいただいてください。

通知表を見ながら、自分一人一人のことを振り返ってみてください。

教科の評価・評定が向上した人、生徒会活動がんばれた人、学級のために一生懸命働いた人、部活動をがんばった人、

一日も休まなかった人など、成長の跡がそこにはあると思います。

さて、話は変わりますが、本年度の卒業式は、新型コロナウイルス感染症予防のため、

いつもとは違う形で実施しました。

在校生の皆さんやご来賓の皆さんは、式場にはいませんでした。卒業生、卒業生の保護者、先生方のみで行いました。

卒業証書授与は、例年通り一人一人に私から手渡しました。

形は違えども、卒業生は立派な態度で参加し、厳粛な雰囲気の中で卒業式は、無事終了しました。

一・二年生の皆さんは卒業式に参加することはできませんでしたが、卒業生から「伝統」というバトンを受け取ったことになります。

今まで通りにすることはもちろんのこと、それに磨きをかけていくことが必要です。

そのためにどうしたらよいかを一人一人に考えてほしいと思います。

そして、その知恵を結集して、行動に移すことによって、

さらに活動を充実させてください。

そのことで、

初めて伝統を受け継いだことになります。

皆さんの行動に期待しています。

二月二十八日（金）に全国の学校が

臨時休業になることが発表され、

三月二日（月）から、全国のほとんどの学校が臨時休業になりました。

あれから、四週間がたちました。

学校に登校することもなく、

授業も給食も部活動もなくなりました。

皆さんはこの期間、戸惑いや不安の中で過ごした人もいたかもしれません。

まずは、このような状況の中で一人一人が気持ちを下げることなく、

三月の学習内容について自主学習に励んだり、いつも以上に読書をしたり、

家の手伝いをたくさんして、

家族の一員としての責任を果たしたりと、

自分ができることに取り組んでいたと考えます。

「ないものねだりはしない。」という言葉がありますが、

できないことを考えてくよくよするのではなく、

できることを考えて自分自身を高めていくことが

大切です。どんな時でも、できることはあります。

何が自分ができるかを考えてください。

この後、しばらくこのような状況が

続くと思われます。

「密閉」「密集」「密接」の3つの状態が感染につながると言われています。

この三つに自分にならないように、引き続き行動に気を付けてください。

全国的にもそれが必要ですが、

陽南中学校が休校にならないためにも皆さんの我慢があと少しの間必要です。

結びに、明後日から四月になります。

学年が一つ上がるということになります。

一年生は二年生となり、先輩となります。

二年生は三年生となり、最高学年となり、

後輩が二つの学年になります。

新しい学年に進級するための準備を

しっかりしてください。

そして、計画を立てて充実した生活をしてください。

以上、修了式にあたって、校長式辞といたします。